



9/28 「鬼」の文化に触れた一日

北上会鬼祭2025

北上会鬼祭2025～目覚めよ、誇り高き鬼たち～(北上商工会議所青年部、市教育委員会主催)は、鬼の館で行われました。

館内では常設展示からキーワードを探す宝探しゲームが行われ、ステージイベントでは、市内5団体による鬼剣舞公演や餅まきが催されました。

名須川成道君(江釣子小1年)は「宝探しゲームは難しかったけど、頑張った」と充実感に満ちていました。

9/23 次世代につながる子どもたちの舞 秋の子どもみちのく芸能まつり

秋の子どもみちのく芸能まつり2025(北上市民俗芸能協会主催)は、さくらホールfeat.ツガワで行われました。

発表と交流を通じ、後継者育成の機会とするとともに、民俗芸能の楽しさを広めようと開催され、子どもたちが力強い演舞を繰り広げました。

早池峰岳流更木神楽の権現舞を披露した千田悠人君(更木小5年)は「練習より上手にできた」と話しました。



9/28 世代を超えた交流の場 おにやなぎまつり

おにやなぎまつり(鬼柳町自治振興協議会主催)は、鬼柳地区交流センターで行われました。

同センターのリニューアルに伴うお披露目と、世代間交流を目的に第1回の記念すべきまつりを開催。子どもたちのダンスや鬼柳鬼剣舞少年団の演舞などのほか、餅まきやワークショップなども行われました。

菊池彩海さん(鬼柳小6年)は「ミニチュアフルーツパフェ制作はすごく楽しかった」と満足げでした。



10/5 JR北上線の魅力を知り、考えた未来 JR北上線シンポジウム

JR北上線シンポジウム～次の100年に向けて～(JR北上線利用促進協議会主催)は、プランニュー北上で行われました。

スペシャルゲストに「鉄道BIG4」のダーリンハニーの吉川正洋さん、ホリプロマネージャーの南田裕介さんが登場。前日の乗車エピソードや沿線の魅力を紹介するとともに、観光列車の導入や愛称の提案など、利用促進のアイデアが交わされました。

まちの話題

市内の話題を紹介



9/20 若い力があふれた一日

第13回虹色フェスタ2025

第13回虹色フェスタ2025(岩崎地区青年会 虹色の会「絆」主催)は、いわさき小学校で行われました。

開会セレモニーでは、岩崎地区の女子ソフトボールチーム「いわさきレッズ」主体のチームが出場したワールドシリーズの報告会を開催。このほか、市内鬼剣舞少年団による鬼剣舞、煤孫ひな子剣舞、和賀大乗神楽などの民俗芸能の発表、バンド演奏、来場者参加型のゲームが催され、会場は熱気に包まれました。

9/16 北上を代表する秋の味覚、出荷開始 令和7年度二子さといも出発式

令和7年度二子さといも出発式は、J Aいわて花巻北上地域二子さといも選果場で行われました。

同J A北上地域野菜部会さといも専門部の鈴木賢二郎部長が「大きさは小ぶりだが味は例年どおり。スーパーで見かけたらぜひ購入してほしい」とあいさつ。テープカットなどで出荷を祝いました。

11月末ごろまで出荷が続き、今季は出荷量150トンと販売金額7,000万円を目指しています。



9/23 先人への感謝を胸に

第49回えぶりこ古墳まつり

第49回えぶりこ古墳まつり(江釣子地区自治振興協議会主催)は、えぶりこ古墳公園で開催されました。

同まつりは、古墳に眠る先人の霊を供養し、水と火に感謝する行事。古墳前での供養式典では、古墳太鼓や下条和賀大乗神楽による奉納が行われました。

先人をしのぶ言葉として、中島稜土さん(江釣子小6年)は「先人たちに感謝の思いをもって生活したい」と力強く語りました。

9/20 体験して「安全で安心なまち」を目指す 交通安全・防犯・防災フェスタ

交通安全・防犯・防災フェスタ(北上地区交通安全対策連絡協議会主催)は、江釣子ショッピングセンター・パルで行われました。

会場には、自転車の交通ルールを学べるクイズコーナーなどが設置されたほか、パトカーや白バイなども展示。来場者は、楽しみながら学びを深めていました。

照井草汰君(やさか幼稚園・5歳)は「楽しかったし、消防服はカッコよかった」と目を輝かせていました。

